

※予め納骨の情報を印刷した様式をお渡しすることもできます。

記載例

焼骨収蔵証明願

納骨壇使用者の住所等をご記入
ください。差し支えがなければ携
帯番号の併記をお願いします。

年 月 日

本人が手書きしない場合
は押印してください。

(宛先) 岡崎市長

(申請者) 住 所 岡崎市〇〇町〇〇番地

フリガナ 氏 名 墓園 一郎

(※)

(電 話 0564-〇〇-〇〇〇〇)

(※ 本人が手書きしない場合は記名・押印)

許可を受けた利用箇所
をご記入ください。

次のとおり納骨壇に焼骨が収蔵してあることを証明してください。

利 用 箇 所	3 段 い 列 第 345 号			
死 亡 者	本 籍	愛知県岡崎市〇〇町〇〇番地		
	住 所	岡崎市〇〇町〇〇番地		
	氏名 (又は宗教上的おくり名)	墓園 太郎	性別	男
	死 亡 年 月 日	平成 〇 年 〇 月 〇 日		
	火 葬 場 の 名 称	岡崎市斎場		
	火 葬 年 月 日	平成 〇 年 〇 月 □ 日		
	埋蔵(収蔵)年月日	平成 〇 年 △ 月 △ 日		
	死亡者から見た続柄	長男		
	☐ 死亡者が複数の場合は、別紙のとおり			
申 請 理 由	☒ 改葬のため ☐ その他 (			

対象の死亡者が1名の場
合はチェック不要です。

注 証明したい死亡者が複数の場合は□にレ印を記入し、焼骨等の一覧を別紙として
添付

該当する理由をチェック☑してください。

証明を受けたい焼骨(死亡者)の情報を
ご記入ください。わからない場合は「不
詳」とご記入ください。

焼骨(死亡者)から見た申請者(墓地使用者)の
続柄をご記入ください。